

ほちほちいか

2021年 9月 日
桜井谷小学校
3年図工通信 第6号
発行者：

にじ色のシャンデリア

2学期最初の作品は「虹色のシャンデリア」。七色に色付けた画用紙を長細く切り、その紙を巻いたり繋げたりしてオリジナルのシャンデリアを作りました。

はじめに、子どもたちに2つの質問をしました。

- ①虹を見たことがある？
- ②シャンデリアってなに？

ほとんどの子が虹を見たことがありました。シャンデリアへのイメージは「豪華な家にある電気」や「ガラスでできているキラキラしたやつ」など子どもらしい言葉で伝えてくれました。どんな物かイメージがわいていなかった子も写真を見ると「ああ～！！」と納得の様子でした。

虹色は、赤、朱、黄、黄緑、緑、青、紫の順で色付けします。B4サイズに近い大きさの画用紙2枚に色を塗るので、子どもたちにとっては大仕事です。

今回の学習では意識してほしいことが2つありました。1つ目は「色の見え方」について。人によって色の見え方は違うことをお話しました。同じ「赤」でもいろんな赤があることや、自分が見えている「赤」が友だちに同じように見えているとは限らないという話をすると頷きながら聞いていました。2つ目は「筆の洗い方」について。これまでは、筆洗（水入れ）の使い方を細かく指導していませんでしたが、今回は色が混ざると虹色ではなくなってしまうので筆の洗い方をレベルアップしました。レベル

アップした方法で筆洗（水入れ）を使うと、途中で水が濁りすぎて水を替えに行く必要がなくなります。透明な水のままの部屋を残した状態で最後まで作品を作ることができ、筆をきれいに洗えるので作品も美しく仕上がります。

水の量の調整の仕方は、1学期に「昆虫」や「植物」を描いた時に習得しているのではっきりでした。す～っと筆を動かす度に、画用紙が色鮮やかになっていくことを楽しんでいる子が多くて嬉しかったです。ダントツで人気の色は「紫」！1色塗るごとに「きれい～！！」と盛り上がっていましたが、紫を画用紙に塗ると鮮やかさが増し子どもたちも喜んでいました。



色付けを終えたら、はさみとステープラーだけを使って好きなように組み立てます。幅や長さは作りたい形に合わせて自分で決めます。王冠のような形になったり、輪飾りがとっても長くなったり、それぞれの個性あふれる作品が完成しました。掲示用に紐を取り付けて吊るすのが楽しみです。

